

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和6年度分）

（宛先）岡崎市長

令和7年4月6日

団体名 額田バイオマス活用検討会

代表者 北村 一 正

構成員 12人

（※令和7年1月1日時点の構成員数）

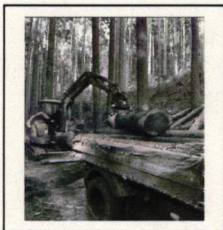
団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

- 1) 森林保全、森林資源有効活用、間伐の普及を目的に山ジム(林業作業・間伐・伐採・搬出体験)による森林整備を行う
 2) 里山、広葉樹、針葉樹林など森林資源全体に目を向けたバイオマス有効活用を考える。
 (燃料用チップ化・ペレット化の熱利用及びヒノキ精油ブレンドによる森林資源の活用検討)

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるの は 誰(何)か	受益者数(人)		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があっ たか
			会員以外	会員※2		
R6/4/27 ～ R6/12/8	・藤川学区市民ホーム ・夏山町ウルシガイツ森林・カフェ 柚子の木テラス	参加者	111	26	森林資源の利活用と太陽と自然の恵み学習として 1) 伐採後捨てているスギ・ヒノキの枝と葉っぱを利用した精油ブレンド体験を通して「～森林資源の利活用を考え地産地消及びカーボン乳とラルを実現する～額田の森の香り：ヒノキ精油ブレンド体験 No①と2」 All 自然エネルギーアウトアと3) ヒノキ精油ブレンドを考える会 4) ユズ+) キ精油ブレンド体験 No②及び5) 山主さんと連携した収穫祭 in 夏山などを開催した 1) ユズ・ヒノキ精油ブレンド体験及び森林資源の利活用とカーボンニュートラルに関するアンケート調査実施 日時：6/9(日) 10時～16時 場所：藤川学区市民ホーム 参加者：20人 2) All 自然エネルギーアウトドア&精油体験 日時：9/15(日) 10時～16時 場所：夏山町ウルシガイツ森林 内容：沢の水流を使用した水車発電でラジカセを鳴らし水流を薪ボイラの熱を利用して焼きそばと足湯を楽しんだ 参加者：20人 3) ヒノキ精油ブレンドを考える会を講師を招いて開催した 日時：10/6(日) 13時～16時 場所：藤川学区市民ホーム 参加者：20人 4) ユズ+) キ精油ブレンド体験 No② 日時：12/8(日) 13時～16時 場所：カフェ柚子の木テラス 参加者：20人 5) 山主さんと連携した収穫祭 in 夏山 日時：1/19(日) 10時～16時 場所：ウルシガイツ森林 参加者：20人	森林資源の利活用と地産地消を実現する～精油ブレンド及びall 自然エネルギーアウトアなどのイベントを開催でした ↓ 今後の取り組みとして「額田の森の香り：ヒノキ精油ブレンドについて考える

「～森林資源の利活用と太陽と自然の恵み学習として															
ユズ狩り+ヒノキ精油ブレンド体験 All 自然エネルギーアウトドア															
精油ブレンド条件		ユズ狩り		山主さんと連携した収穫祭！											
 				  											
5/13 6/1	岡崎市夏山町殿カイト7	参加者	6	4	ヒノキ精油ブレンド体験を開催する前に「ヒノキ精油条件を考える会」を開催して進め方など相談した 日時：5月13日（日）及び6月1日（土） 場所：黒屋さん事務所2階 参加者：10人 結果：成分分析結果を参考に効果を踏まえた精油ブレンド体験を行う	成分分析により森の香りを科学する文献の活用展開した									
4/27～ R7/1/31	明見町大切22及び大切17	山主参加者	3	8	森林整備活動として夏山町別沢と明見町大切で 1) 伐採・枝処理・玉切・はい積み 2) 搬出はユンボでダンプに積み込み出荷 <table><tr><td></td><td>面積(ha)</td><td>搬出量(m3)</td></tr><tr><td>大切22</td><td>0.25ha</td><td>45m3</td></tr><tr><td>大切17</td><td>0.3ha</td><td>61m3</td></tr></table>		面積(ha)	搬出量(m3)	大切22	0.25ha	45m3	大切17	0.3ha	61m3	間伐の実施により放置森林の整備保全ができた
	面積(ha)	搬出量(m3)													
大切22	0.25ha	45m3													
大切17	0.3ha	61m3													
   															
4/6～R7 年3/5	岡崎市額田センター	参加者	木の駅PJ J会員	3人	額田木の駅PJ 実行委員会（毎月第1木曜日）参加 木の駅PJ への出荷量 125m3	木の駅実行委員会参加で情報の共有できた									

※1 **公益** 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 **会員** 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形で構いません

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

評価をした理由をお書きください

継続的に進めている

- ・2050年カーボンニュートラル実現に向けた啓発イベントとアンケートで確認できた森林資源（スギヒノキなど木質バイオマス）の利活用を考え～地産地消を実現する～ヒノキ精油ブレンドを考える会や体験イベントの開催ができた
- ・山主さんと連携した収穫祭！を楽しむイベントが実現で恒例化の準備ができた